



第44号

〔堀内本部〕 〒444-1155 愛知県安城市堀内町道下3 4 番 3 Tel : 0566-99-2111 Fax : 0566-91-2818
生活介護事業所マイスペース Tel : 0566-91-3777 (本部事務所内)

〔村高拠点〕 〒444-1151 安城市村高町藤野里7 1 番地 3 Tel : 0566-79-1215 Fax : 0566-79-1216

〔横山拠点〕 〒446-0045 安城市横山町浜上5 8 番地 7 Tel : 0566-91-4799 Fax : 0566-91-4798

URL : <http://cosmos-batake.or.jp/> E-mail : honbu@cosmos-batake.or.jp (堀内本部)

発行責任者：高橋 昌志

こすもすひろば 第44号をお届けします！



代表

高橋 尚希

夏も終わり、なぜが秋の訪れと共に台風の季節？何とかこの辺りの地域は大きな被害は聞いておりませんが、ローゼルは大きな被害を受けてしまいました。収穫前にこの連続台風は大きな痛手ですね。

そして、寒暖の差から風邪ひきさんが増加中のようなので、皆様、気温に合った衣類の着脱や、手洗いうがい等で体調の管理を意識して下さいね。

もの思ふ… (個別支援計画の確認印) *高橋個人が思ったことで、法人全体の正式見解ではありません。ご了承下さい。

22歳で福祉職員となって早23年半が経ちました。当時はまだ措置制度でしたが、個別支援計画(以下、支援計画)は立てていました。当時は立て方等の決まりは厳しくなかったもので、どうやって利用者を訓練させようかとか、問題行動をなくすかとかを担当者が考えて、個別支援会議の場で意見として提示し、それに対して他の職員からの意見を頂戴し決定する流れでした。大きな流れ自体はあまり変わってない様に見えますが、現在のやり方と大きな相違点を挙げると、

- ① 利用者を訓練させるのではなく、利用者のニーズを拾い上げ、それを実現するために支援者は何ができるか、**本人中心で考える**という視点の違いが一番大きい違いです。→視点の変化
- ② 担当者が考えた意見を会議の場に提示するのではなく、**事前に情報収集(アセスメント)**を行い、他支援員の意見を踏まえた上で支援計画を考える。その後、支援計画案の内容や誤字脱字や不適切な表現や記載漏れがないかをチェックしてから直接面談で説明する点です。→手順の変化
- ③ 立て方の決まりは厳しくなかったのが、立て方は**サービス管理責任者**となるための研修で教わり、それに沿って立て、その後の評価の仕方も**モニタリング**という形で行い、**次の支援計画に反映させることが義務付けられている**点です。→手法の変化

何故、このように大きな変化が必要だったのか？答えは簡単です。多くの方が良い支援計画が立てられなかったからです。では、現在の流れで行えば、誰もが良い支援計画が立てられるのか？

この答えに関しては、措置制度の時代と比較した場合に、その頃よりは良い支援計画が立てやすくなったという程度だと思っています。時代の流れと共に、新しい視点や新しい考え方で良い方向には進んでいますが、サービス管理責任者研修で2日間支援計画の作り方を教わっただけで、良い支援計画が立てられるなら、措置制度の時代でももっと良い支援計画を立てれたはずですよ。

支援計画に100点満点はないですが、**今の生活を標準に近づけるための支援計画は、どんなに頑張っても50点以上の支援計画にはならないのです。60点を超える合格点を頂くには、標準を超えて夢を叶える、地域で生きている豊かさを叶える内容を含めないと取れません。**厳しいようですが、支援者の皆さんは、**完成度の高くない支援計画であっても確認印を押して頂いている現実と、支援を受けるために押す当事者の切実な思いを受け止めて欲しいと思います。** 高橋



管理者
岡本 摩奈美

生活介護事業

秋晴れの10月27日にマイスペース・ロゼ合同で桜井中央公園で昼食会を行いました。マイスペースは「秋のさわやかウォーキング」ということで、マイスペースから桜井中央公園まで秋を感じながら歩きました。少し距離はありましたが、公園について利用者さんは皆元気いっぱいでした。ロゼでは公園で食べるお弁当作りをしました。朝から利用者さん皆で盛り付けをし、公園まで配達をしました。公園に着くとマイスペースの利用者さんがお弁当が届くのを、楽しみに待っていました。お弁当が到着すると皆で楽しい昼食会です。爽やかな秋晴れの中で食べる弁当はいつものお弁当よりも更に美味しく感じられました。皆笑顔の昼食会になりました。



責任者
高野 知子

こだわりの店 ロゼ

今回は「こだわりの店 ロゼ」の女性利用者さんのお仕事ぶりをお伝え致します。（*^。^*）生活介護事業全体の20名の中のうち、2名は花の女性陣になります。やはり丁寧な料理の盛り付けや優しい笑顔でのお客様の接客も、女性ならではの所があります。



モップ掛けの際は、床に置いてある物を移動させての徹底した拭き取りは感心するばかりです。また、お弁当に添付する名前の記入は、1字1字丁寧に仕上げられます。とても読みやすく正確です。



男性の利用者さんも重い物を運んでくれたり、とても頼りになりますが、細かい所の気遣いは、女性利用者さんにはかないません^^ロゼのお客様接客やお弁当作りに、これからも持っている力を発揮して頂ける様に、スタッフも一緒に頑張りたいと思います。是非笑顔で頑張っている

女性利用者さんに会いにご来店下さい〜♪





責任者
真下 敦

マイスペース

毎月11日に“イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン”を催して頂いているイオン岡崎南店様。活動には可能な限り参加させて頂き、色々な方々のご協力を頂き、毎年施設内で必要となる物を頂いています。そのイオン様から10月の環境月間に合わせて“拡大クリーン活動”のお誘いを受けました。是非協力をさせて頂きたいと、マイスペース総勢で参加させて頂く事となりました。日頃から週初めに行う散歩時のゴミ拾いや、月末に行う“さわやかキャンペーン”でクリーン活動の腕には自信あり。と言う事で、今回はイオン岡崎南店様の敷地内にある「イオンモール岡崎イオン藤さき古墳広場」の清掃活動に参加させて頂きました。以前、安城南ライオンズクラブ様に揃えて頂いた帽子をかぶり、ごみバサミを使ってゴミや落ち葉などを拾い集めます。まだまだ暑さの残る日でしたが、参加された他の施設の方やイオンのスタッフの方々と一緒に汗を流しました。その後、久しぶりのイオンフードコートでの外食を笑顔で楽しみました。



ローゼル責任者
高橋 昌志

ローゼル日記

さあ！待ちに待った収穫の季節がやってきました！

今年は寒暖が激しく、台風も多い厳しい年となりましたね。順調に育っていたローゼルも台風でみんな薙ぎ倒されてしまい、無残にも幹が割れて枯れてしまった物も数多くあります。とはいえ、そんな厳しい環境を耐え抜いてくれたローゼル達は、多少小ぶりではありますが多くの実をつけてくれています。今年は寒くなるのも早いとの事なので寒さで枯れてしまう前に、何とか沢山のガクを収穫していこうと思います。

以前保護者様から頂いたEM菌ですが、申し訳ないことに今年は活用できませんでした。来年は畑の土づくりに一役買って貰おうと考えています。



台風の風で
…(泣)



ハウスの中は元気です！





責任者

佐宗 隆史

放課後等 デイサービス事業

今回は夏休みの行事についてお話しします。夏休みということで、少しでも楽しんで過ごして頂きたいなという思いで、さまざまな企画をしました。こすもす畑の放課後等デイサービスでは安全面を考慮して基本的には施設内での活動や歩いてのお出かけ(散歩・買い物)を行っています。

ぎょうざ作りなどの「料理体験」や「紙飛行機作り」「すいかわり」「読み聞かせ」「手遊びうた」などなど多くの企画をしました。おかず作りでは「海老の塩焼き」も作りました！殻を上手に剥いていた利用者さんもみえ、とても素敵でしたよ～(^^)♪ 利用のタイミングが合わず参加できなかったその「あなた！」また次回をお楽しみに♪♪



スイカは割れたかな～
だれかな??



協力して大きな紙飛行機
を折ってるよ!!



静かに紙芝居を
見てるね～♪



管理者

清水 有耶

居宅介護事業

前号でお伝えした、“行動援護従業者養成研修”の受講状況をご報告させていただきます。

ひとまず、年内に正職員ヘルパーの受講申し込みは終わることが出来ました。あとは個々が受講し、学んできたことを支援や支援計画を立てるにあたり、活かしていくのみ…です。

もちろん登録ヘルパーの方にも、受講のお願いはしており、来年度もこすもす畑の全ヘルパーが行動援護の支援に携われるよう、準備を進めて参ります m(_ _)m



さて、マーメイドパレスをご利用している方に重要なお知らせです。お気づきの方もいらっしゃるかもしれませんが、施設の老朽化や耐震化に伴う改修工事を、平成 30 年 9 月から平成 31 年 7 月中旬までの期間に予定しているとのお知らせが館内に貼り出されています。これにより 1 年近くマーメイドパレスが休館となりますので、ご注意下さい。

また、他施設プールを利用したいが、公共交通機関を利用して向かうには困難な方で、安城市にお住まいの方であれば、現地集合・現地解散(実費負担サービス)を利用して頂くことも可能ですので、お困りの方がいらっしゃいましたら、ご相談下さい。



責任者

岡部 雅彦

レスパイト事業

今回は9月に行われた行事「釣り堀に行こう」の様子をお伝えしようと思います。

9月10日(日)にフィッシュオン岡崎店の釣り堀で魚釣り体験を行いました！お店に着くと大きな大きな水槽がありました。約17メートル×4メートル深さは95cmでおおよそ6トン。水槽の中には鯉やナマズの他にも90cm程のチョウザメもあり、900匹に及ぶ淡水魚が泳いでいるというお話。さっそく釣竿と餌を借りて魚釣りスタート！お店のスタッフさんに釣り方をレクチャーして頂きながら糸を垂らすこと約10分、最初の引きが！！職員と力を合わせて釣竿を引き、最後はタモ(網)を使って見事大きな鯉を釣り上げました！その後も沢山の魚が釣れ、参加された利用者さん全員釣り上げることが出来ました！！一番釣れた利用者さんは4匹釣れましたよ(^)！



中川 美香

★事務局よい★



赤い羽根共同募金運動は、
10月1日～12月31日まで、
北海道から沖縄まで全国一斉に展開されます。



本年度も、生活介護事業所 マイスペース・こだわりの店 ロゼ・放課後等デイサービス事業所 大地にて、赤い羽根共同募金の配分金の申請をしております。

生活介護事業では、利用者さん達が毎年お楽しみにしているバス旅行の費用に充てさせて頂いております。デイサービス事業では、教材の材料費に充てたり、普段高額でなかなか購入出来ない物品などを購入させて頂いております。

赤い羽根共同募金は、さまざまな場所で誰もが気軽にできる福祉活動のひとつです。皆様のご理解とあたたかいご支援ご協力をよろしくお願い致します。



平成29年度 賛助会員を募集しています

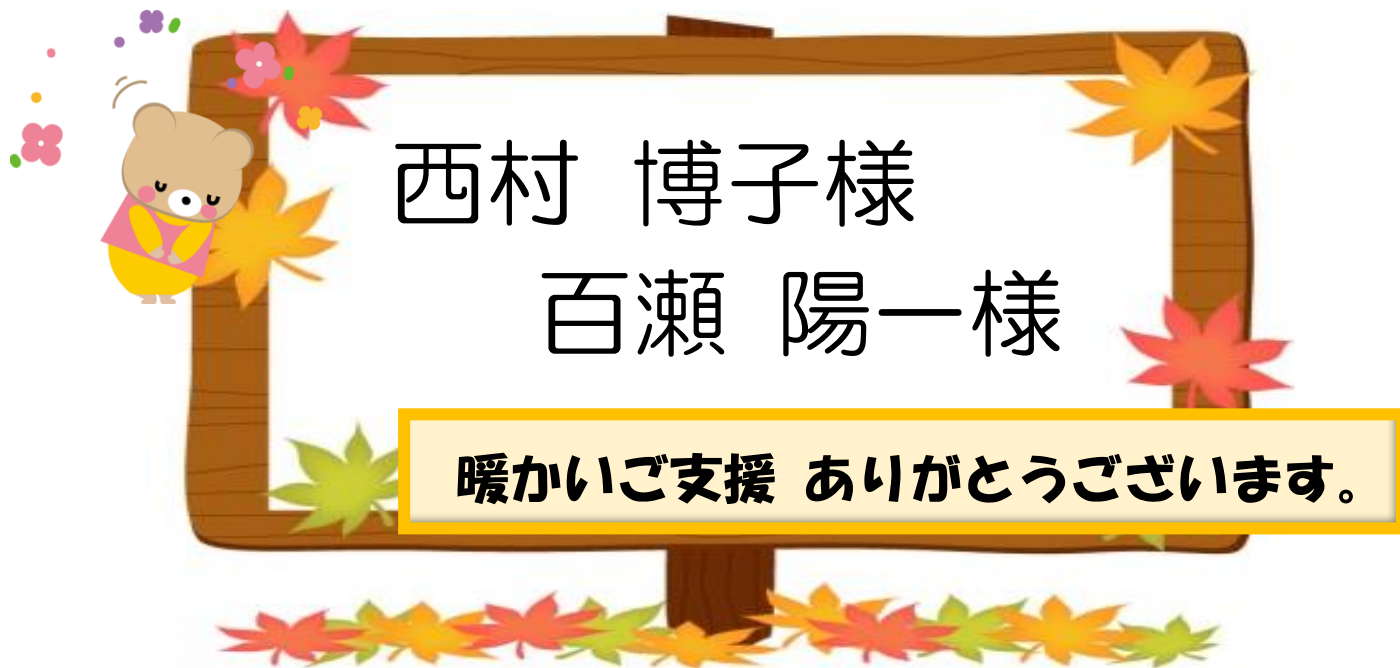
こすもす畑では、法人の理念・活動に賛同し、ご支援して頂ける賛助会員を募集しています。

★賛助会員費（年間）：一口3,000円

現在、賛助会員費は、新しいサービスの準備資金として、お預かりさせて頂いております。

★賛助会員は、年度ごとの入会となります。平成29年度の会員特典として、「カラー版会報誌」の送付を行なっています。

★平成29年度の賛助会員お申し込みは、こすもす畑まで、お気軽にお問い合わせください。



NEW スタッフ紹介



事務員
高橋 憂子さん

7月より事務として勤務しています。
微力ながら陰ひなたになり、
利用者さんのお役にたてるよう
頑張りたいと思います。
宜しくお願いします。

送迎要員として入りました永井です。
利用者さんの安全に努めてまいりたいと思います。
よろしくお願いします。



送迎スタッフ
永井 正成さん

保護者の方から様々な布製品のご寄附を頂きました。

ありがとうございました。



～小物入れ・
手さげ袋等～



～扇子入れ～

こだわりの店 ロゼ

冬のおすすすめメニュー



秋を感じるきのこの香りと旨味はいかがですか～？



きのこたっぷりペペロンチーノ
¥600

クリームソースとフィットチーネが絡み合う中に、豆苗のシャキシャキ感が輝く一品。
鮭のムニエルが秋を呼ぶ～♪



鮭と豆苗のクリームパスタ
¥850



※写真はイメージです

【お問い合わせ】

こだわりの店 ロゼ

安城市横山町浜畔58番地7 Tel:0566-74-8855

駐車場は店舗裏手にございます。詳しくは店頭でお尋ねください。

営業時間: 11:00~14:30 (ラストオーダー: パスタ 13:30・デザート 14:00)